

オールテレーンクレーン

360t

TADANO GA-3600N-1

諸元

■クレーン

13.9m (ESP)	360,000 kg × 3.0m (2×16本掛、アシストジャッキ付)
18.2m (ESP)	160,000 kg × 5.0m (14本掛)
22.4m (ESP)	150,000 kg × 5.0m (13本掛)
26.7m (ESP)	130,000 kg × 6.0m (11本掛)
30.9m (ESP)	110,000 kg × 7.0m (9本掛)
35.2m (ESP)	80,000 kg × 10.0m (7本掛)
39.4m (ESP)	76,000 kg × 10.0m (7本掛)
43.7m (ESP)	65,000 kg × 11.0m (6本掛)
47.9m (ESP)	55,200 kg × 12.0m (6本掛)
52.2m (ESP)	44,700 kg × 14.0m (5本掛)
56.4m (ESP)	36,000 kg × 12.0m (4本掛)
60.0m (ESP)	29,000 kg × 14.0m (3本掛)
シングルトップ	12,500 kg (1本掛)
フルオートラフィングジブ (FLJ)	10.3m (FLJ) 41,800 kg × 14.0m (4本掛)
	17.2m (FLJ) 16,700 kg × 30.0m (2本掛)
	24.1m (FLJ) 16,700 kg × 20.0m (2本掛)
	31.0m (FLJ) 10,900 kg × 24.0m (1本掛)
	13m (LJ) 87,000 kg × 10.0m (8本掛)
ラフィングジブ (LJ)	22m (LJ) 56,100 kg × 9.0m (6本掛)
	31m (LJ) 38,000 kg × 14.0m (4本掛)
	40m (LJ) 23,700 kg × 22.0m (3本掛)
40mLJ付	*53m (LJ) 10,000 kg × 36.0m (1本掛)
エクステンションジブ	*68m (LJ) 8,000 kg × 38.0m (1本掛)
	60.0m (ESP) 60.0m (29.0t)
最大地上揚程	(FLJ) 91.0m (5.7t)
	(LJ) 98.0m (3.8t)
	115.0m (1.7t) (ラフィングジブ+エクステンションジブ)
最大作業半径	(ESP) 58.0m (3.8t)
	(FLJ) 65.0m (2.4t)
	(LJ) 80.0m (1.7t)
	90.0m (1.6t) (ラフィングジブ+エクステンションジブ)
ブーム・ジブ長さ	(ESP) 13.9m ~ 60.0m
	(FLJ) 1.7m + 10.3m ~ 31.0m
	(LJ) 4.4m + 13.0m、22.0m、31.0m、40.0m、 * 53.0m、* 58.0m
	*印はラフィングジブ(40m)+エクステンションジブ
ブーム伸長時間	(ESP) 46.1m / 450s
	(ESP) 箱形6段油圧伸縮式、各段ピンロック方式
ブーム・ジブ形式	(FLJ) 箱形4段同時伸縮式
	(LJ) オフセット5° ~ 60° 油圧無段階傾斜式
	(LJ) ラチス型
ブーム・ジブ伸縮装置	(ESP) 複動油圧シリンダ直押式1本 圧力補償付流量調整弁付
	(FLJ) 複動油圧シリンダ直押式1本 ワイヤロープ式伸縮装置2基
シングルトップ	先端ブーム取付横折曲格納式
フック	180tフック(アタッチメント付)、80tフック 25tフック、12.5tフック
ワイヤロープ	主 巻 径25mm×長さ360m、非自転性ワイヤロープ
	補 巻 径25mm×長さ325m、非自転性ワイヤロープ
巻き上げ装置	油圧モーター駆動遊星歯車減速式、自動ブレーキ、 高低速切替装置付、シングルウインチ2基、 圧力補償付流量調整弁付
巻き上げ速度	主 巻 150m/min (ウインチドラム5層)
	補 巻 150m/min (ウインチドラム5層)
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ直押式2本 圧力補償付流量調整弁付
ブーム上げ速度	-1.3° ~ 81.5° / 90s
旋回装置	油圧モーター駆動遊星歯車減速式、 ローラー式スイングベアリング、 手動スイッチ式ブレーキ、エア操作式旋回ロック
旋回角度	360°連続
旋回速度	1.2min ⁻¹
カウンタウエイト	105t、92t、72t、52t、30t
アウトリガ	全油圧式H型、 アシストジャッキ付、 張出幅：最大8.7m、中間8.0m、6.8m、5.7m、 スライド・ジャッキ各個操作装置付、 スライドロック用ピン付、 スライド格納式フロート

メーカー名	三菱
形式	6D24-TL
上部エンジン	水冷4サイクル直列6気筒 直接噴射式、 排気ターボ過給 インタークーラ付 ディーゼルエンジン
総排気量	11.94L
最高出力	188kW / 1,800min ⁻¹ { 255PS / 1,800rpm }
最大トルク	1,090N·m / 1,400min ⁻¹ { 111kgf·m / 1,400rpm }
燃料タンク容量	300L
油圧ポンプ	高圧可変ピストンポンプ 2連 + 高圧ギヤポンプ 3連
作動油タンク容量	1,327L
安全装置	過負荷防止装置 (AML)、 作業範囲制限機能付、 フック移動量表示機能付、 アウトリガ張出幅自動検出装置 (個別検出式)、 旋回範囲制限機能、旋回自動停止機能、 ブーム起伏停止機能、ウインチドラムロック装置、 巻過防止装置、捲巻確保装置、水準器、 玉掛けロープはずれ止め、 乱巻防止装置、旋回ロック装置、油圧安全弁、 油圧ロック装置 (伸縮・起伏・巻上・ジャッキ)
付属装置	カウンタウエイト脱着装置、 ブーム起伏微速モード設定装置、 旋回微速モード設定装置、旋回体脱着装置(脱着リング)、 ブーム脱着装置、AML外部表示灯、風速計、オイルクーラー、 クレーンキャブエアコン、ラジオ、ドラム視認モニター、 旋回音声警報装置
オプション	TVチューナー、拡声器

■キャリア

メーカー名	FAUN GmbH
キャリア型式	RTF 300-6
最高速度	63km/h
登坂能力	tanθ = 0.7 (70%)
最小回転半径	11.9m
全長	15,050mm
全幅	3,000mm
全高	3,200mm
軸距	1,650mm+2,850mm+1,925mm+2,110mm+1,700mm
輪距	2,550mm
全重量	37,460kg (人員2名)
車両総重量	前 軸 1軸+2軸+3軸 15,560kg
	後 軸 4軸+5軸+6軸 21,900kg
乗車定員	2人
メーカー名	ペンツ
形式	OM502LA 水冷4サイクルV型8気筒直接噴射式、 インタークーラ付ターボ ディーゼルエンジン
エンジン	総排気量 15.928L
	最高出力 448kW / 1,800min ⁻¹ { 609PS / 1,800rpm }
	最大トルク 2,700N·m / 1,200min ⁻¹ { 275kgf·m / 1,200rpm }
燃料タンク容量	600L
変速機形式	フルオートマチック、前進16段、後退2段
駆動方式	12×6 12×8 ... オフロード (デフロック機構付)
車軸形式	全浮動式 (全軸)
懸架方式	ハイドロニューマチックサスペンション (全軸) サスペンションストローク +157mm、-118mm
ステアリング	左ハンドル、全油圧式パワーステアリング2系統式、 非常用パワーステアリング付、 ノーマル (前6輪+後4輪)、クラブ (前6輪+後4輪)
ブレーキ	主ブレーキ 空気式全輪駆動、2系統式
	駐車ブレーキ 3・4・5・6軸 (8輪) 制動スプリング式
	非常ブレーキ 流体式リターダ (変速機内蔵式)、排気ブレーキ
タイヤ	445 / 95R25 177E ROAD (全輪)
ホイール	11.00 - 25 (全輪)
バッテリー	12V - 170Ah × 2ヶ (24V)
付属装置	カーエアコン、ラジオ、マッドガード、集中給油装置、 仮眠用ベッド、バックモニター

走行

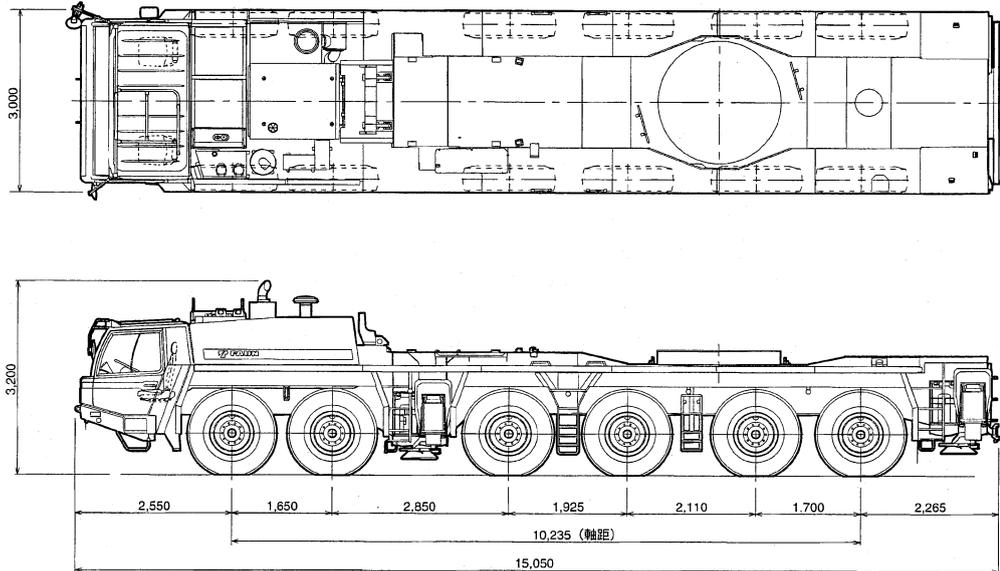
■公道走行状態

単位(mm)

● キャリヤ 37.46 t

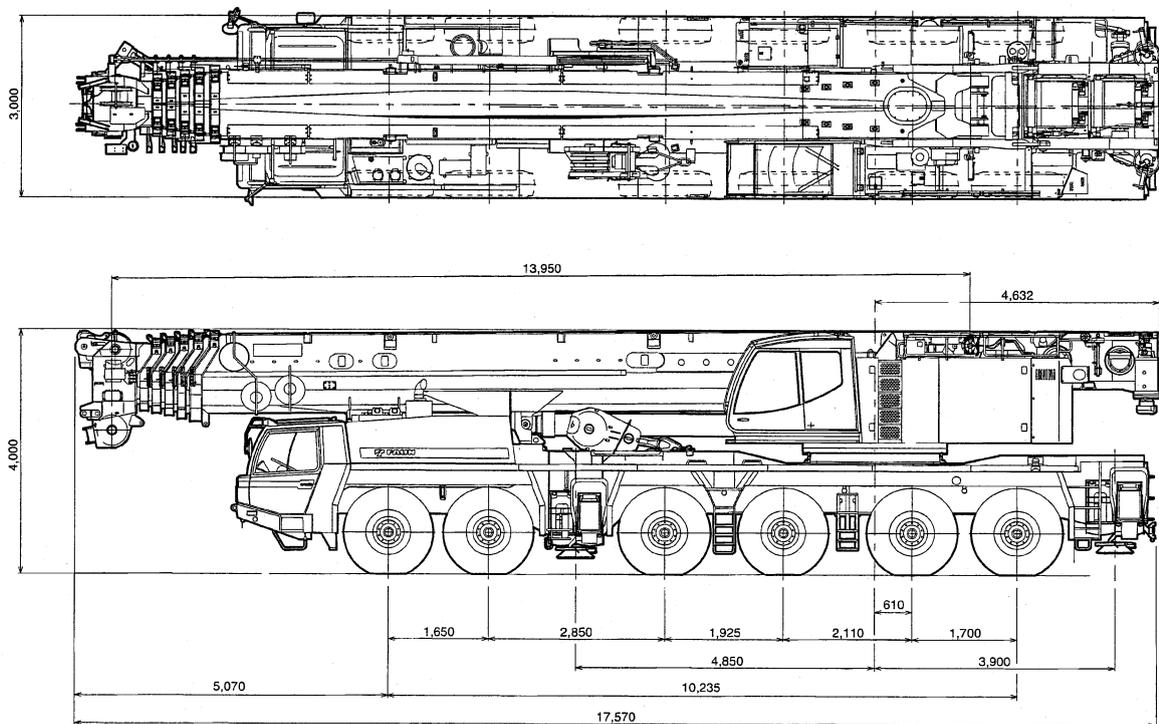
(注意)

1. 公道を走行する場合には、旋回体およびブーム等を分解し、台車のみで走行しなければなりません。
2. 道路法による基本通行条件のC条件適合車です。



■構内移動姿勢

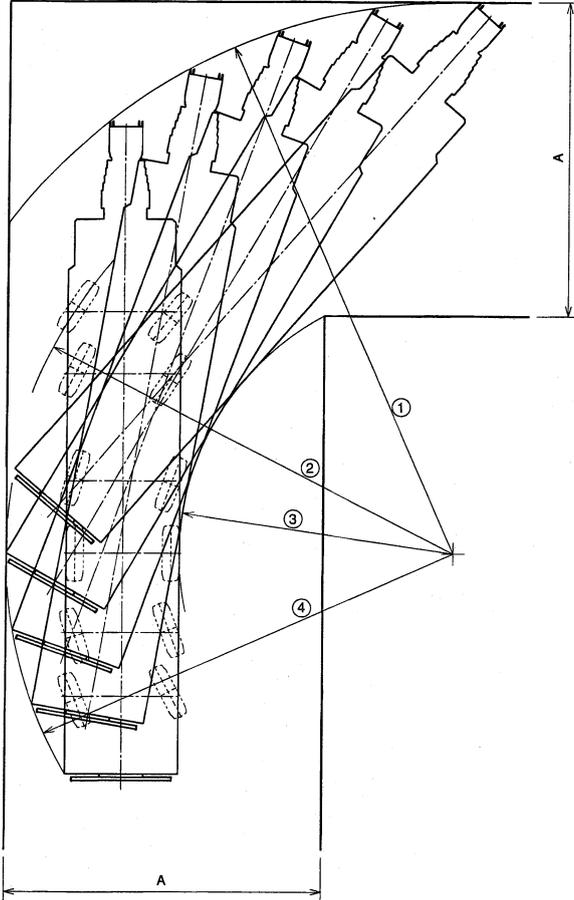
単位(mm)



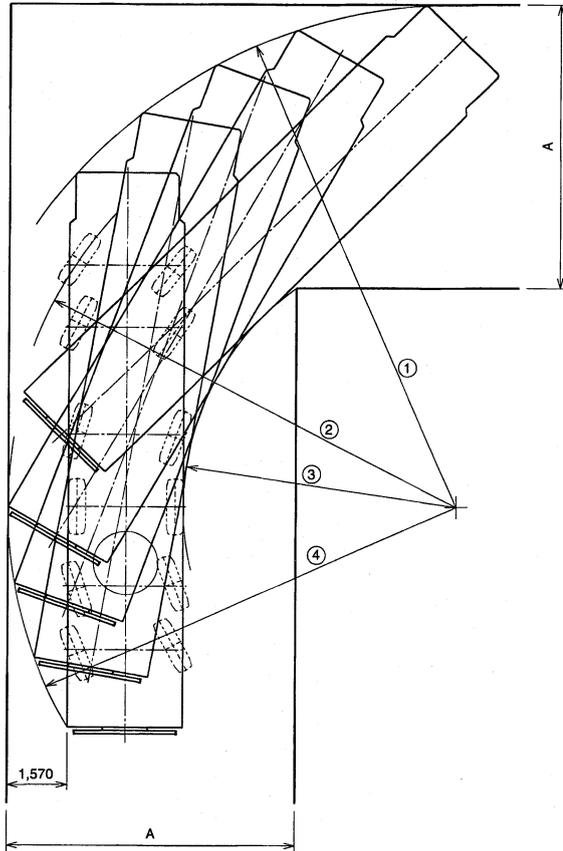
走行

■最小直角通路幅

単位(mm)



上図はブーム付を示します。



上図はキャリアのみの場合を示します。

	ブーム付	キャリアのみ
①	14,670	13,360
②	11,900	11,900
③	7,190	7,190
④	11,760	11,760
A	8,340	7,540

■M性能

6段ESPブーム 単位:t

性能ブロック	1	2	3
性能番号	1	2	3
ブーム長さ(m)	13.9	18.2	22.4
作業半径(m)			
3.0	25.0	25.0	
3.5	25.0	25.0	
4.0	25.0	25.0	25.0
4.5	25.0	25.0	25.0
5.0	25.0	25.0	25.0
6.0	25.0	25.0	25.0
7.0	25.0	25.0	25.0
8.0	25.0	25.0	25.0
9.0	25.0	25.0	25.0
10.0	25.0	25.0	25.0
11.0	25.0	25.0	25.0
12.0	22.1	25.0	25.0
14.0		17.8	19.4
16.0		12.8	14.3
18.0			10.7
20.0			8.2
ピン無最大荷重	25.0	25.0	25.0
θ(°)	0~81.5	0~81.5	0~81.5
各ブーム段の伸長状態(伸長割合%)			
2段目ブーム	0	0	0
3段目ブーム	0	0	0
4段目ブーム	0	0	0
5段目ブーム	0	0	0
6段目ブーム	0	46	92
標準フック		80t	
フック質量		1360kg	
標準巻掛本数		7	

注) カウンタウエイト0t、アウトリガ張出幅2.7m (前方・後方)

■N性能

6段ESPブーム 単位:t

性能ブロック	1	2	3
性能番号	1	2	3
ブーム長さ(m)	13.9	18.2	22.4
作業半径(m)			
3.0	25.0	25.0	
3.5	25.0	25.0	
4.0	25.0	25.0	25.0
4.5	22.5	25.0	25.0
5.0	17.6	21.5	22.9
6.0	11.1	14.5	15.9
7.0	6.8	10.1	11.4
8.0	3.9	6.9	8.2
9.0		4.6	5.9
10.0			4.1
ピン無最大荷重	25.0	25.0	25.0
θ(°)	47~81.5	55~81.5	61~81.5
各ブーム段の伸長状態(伸長割合%)			
2段目ブーム	0	0	0
3段目ブーム	0	0	0
4段目ブーム	0	0	0
5段目ブーム	0	0	0
6段目ブーム	0	46	92
標準フック		80t	
フック質量		1360kg	
標準巻掛本数		7	

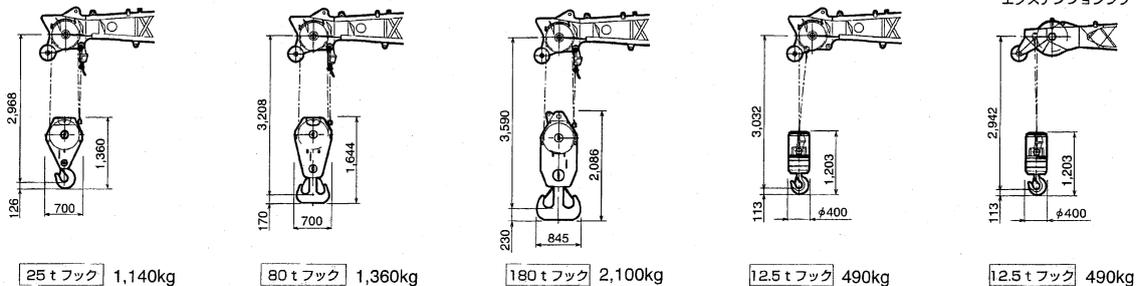
注) カウンタウエイト0t、アウトリガ張出幅2.7m (側方)

設置

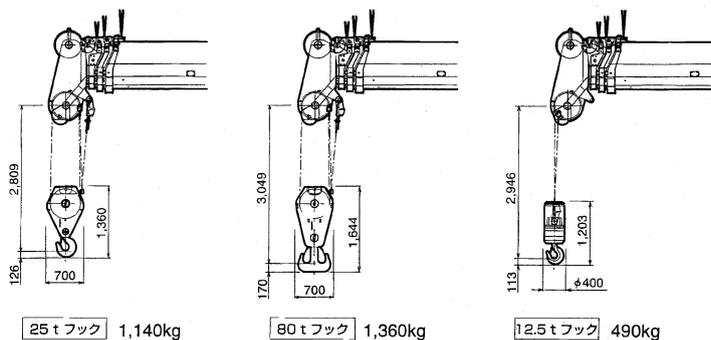
■フック寸法

単位(mm)

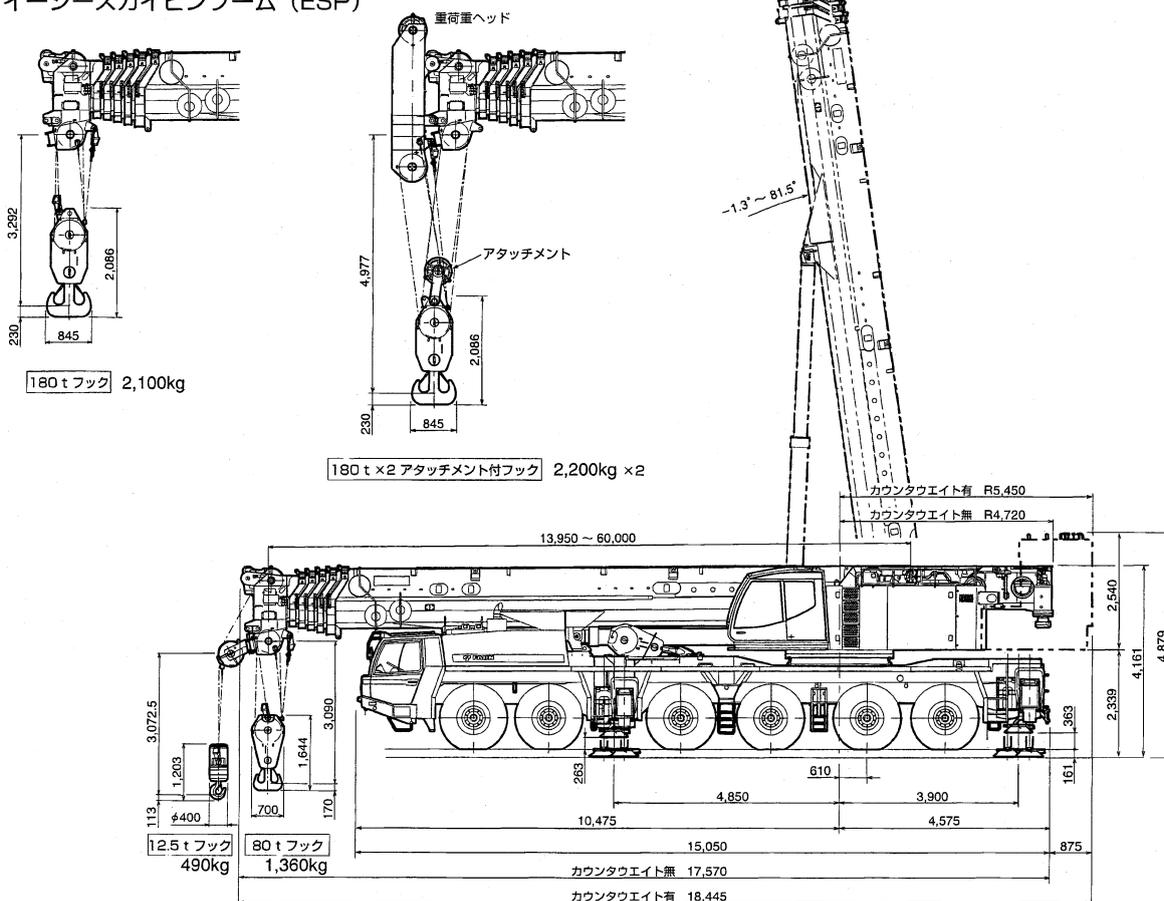
●ラフィングジブ (LJ)



●フルオートラフィングジブ (FLJ)

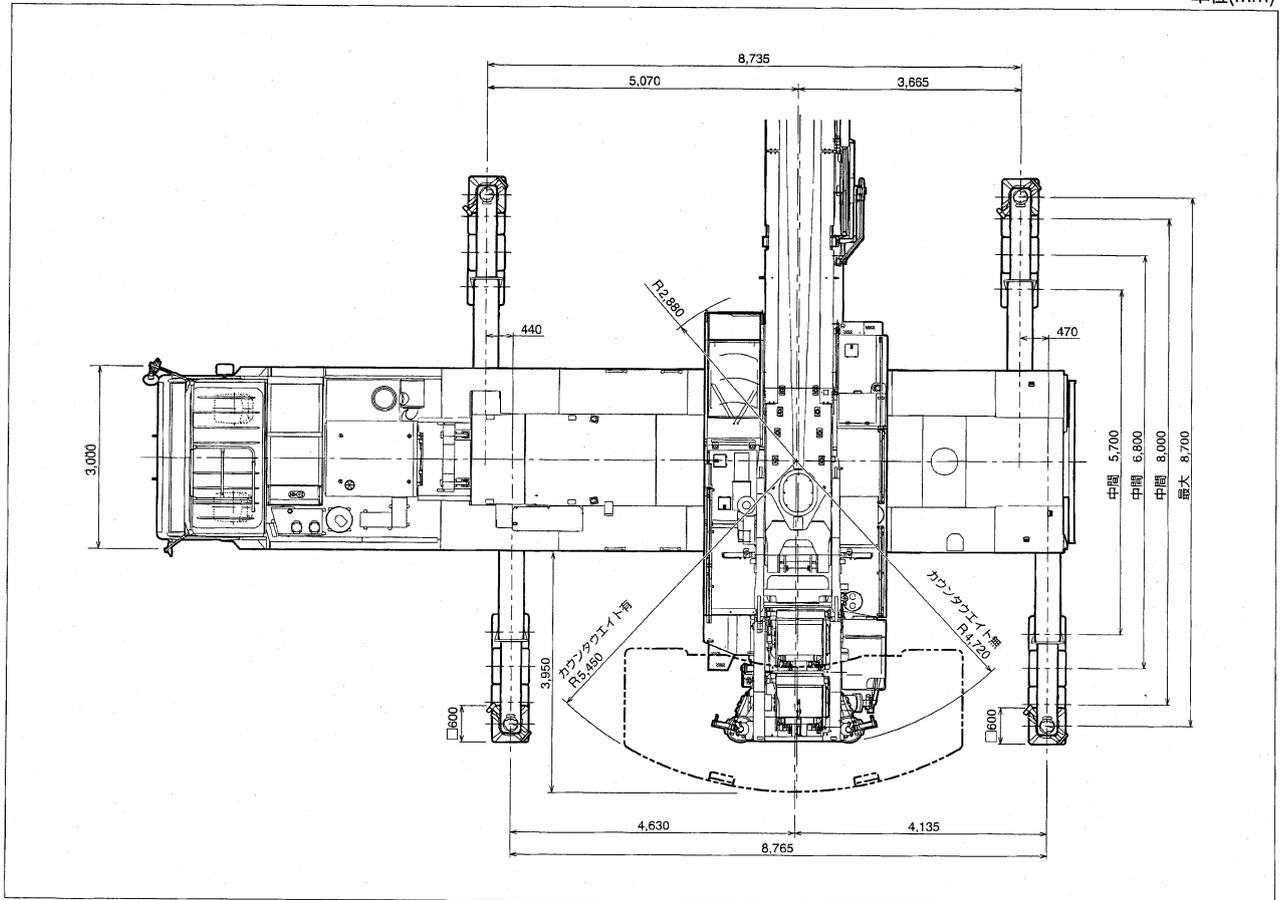


●イージースカイピンブーム (ESP)



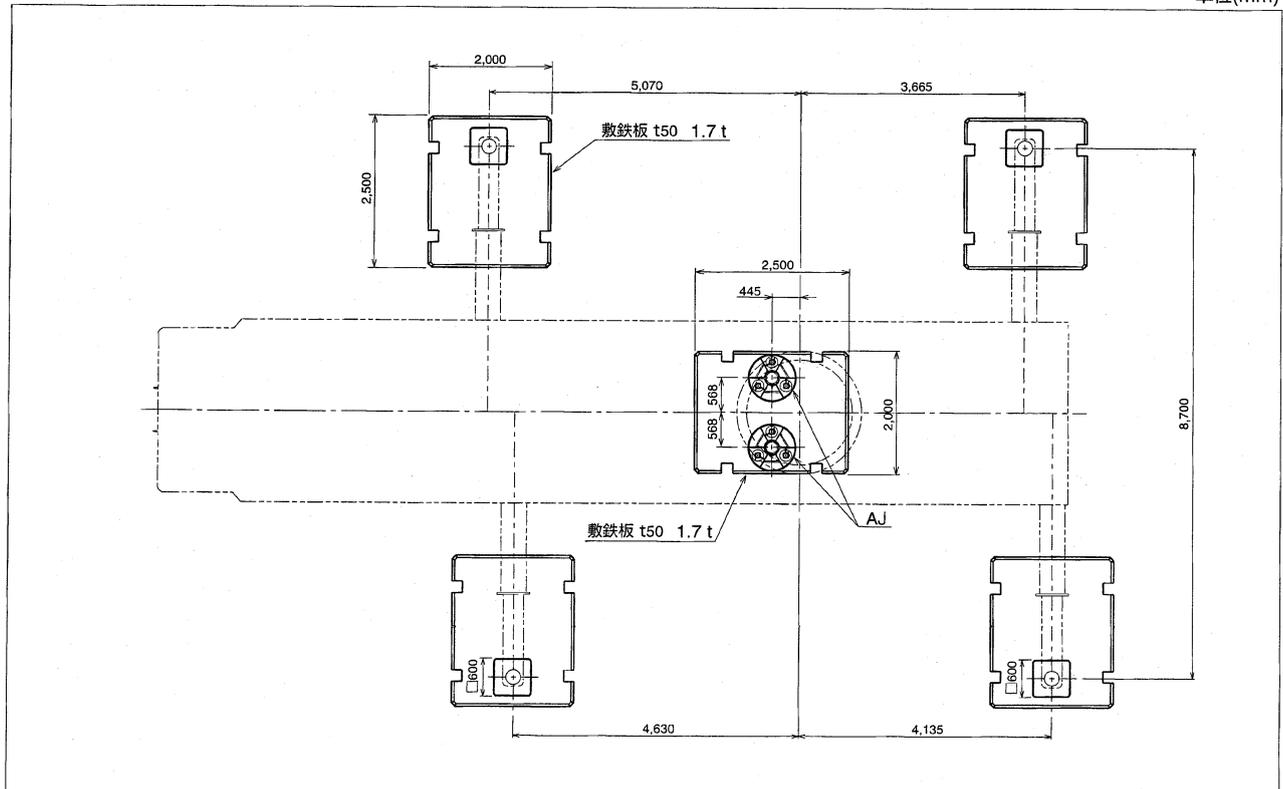
■アウトリガ張出幅・テールスイング

単位(mm)



■ジャッキ・敷鉄板の位置

単位(mm)



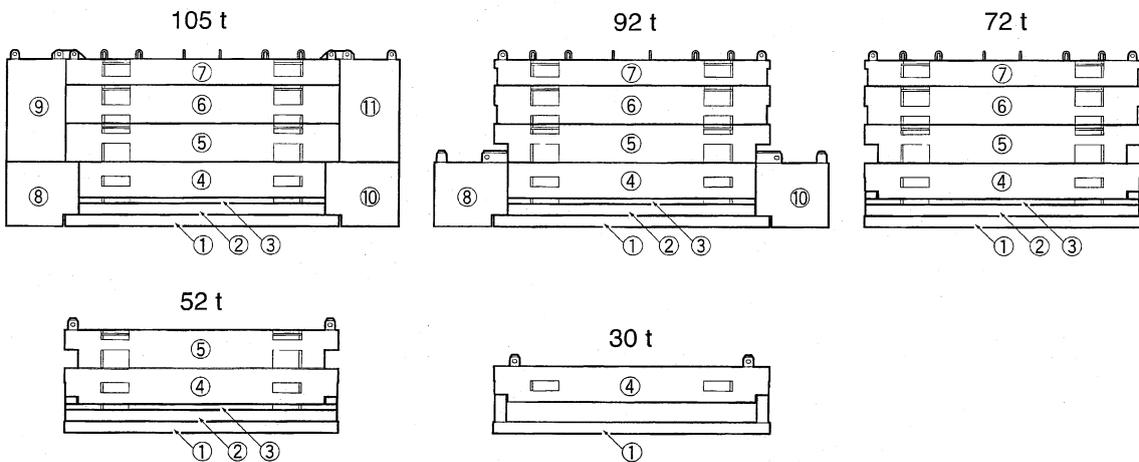
設 置

■ カウンタウエイト (C/W) 組合せ

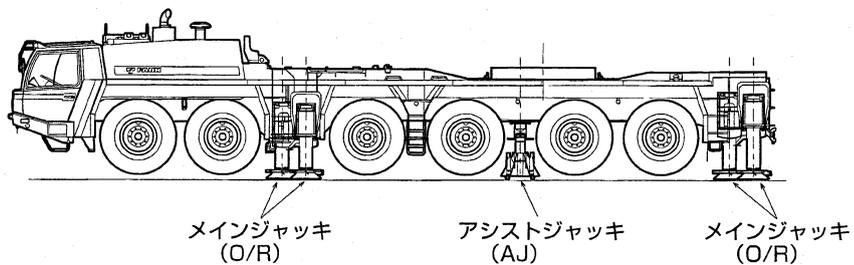
105 t	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪
92 t	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑩
72 t	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦
52 t	①+②+③+④+⑤
30 t	①+④

● 各部の質量

①	10.0 t
②	9.0 t
③	4.0 t
④	20.0 t
⑤	9.0 t
⑥	10.0 t
⑦	10.0 t
⑧	10.0 t
⑨	6.5 t
⑩	10.0 t
⑪	6.5 t



■ アシストジャッキ (AJ)

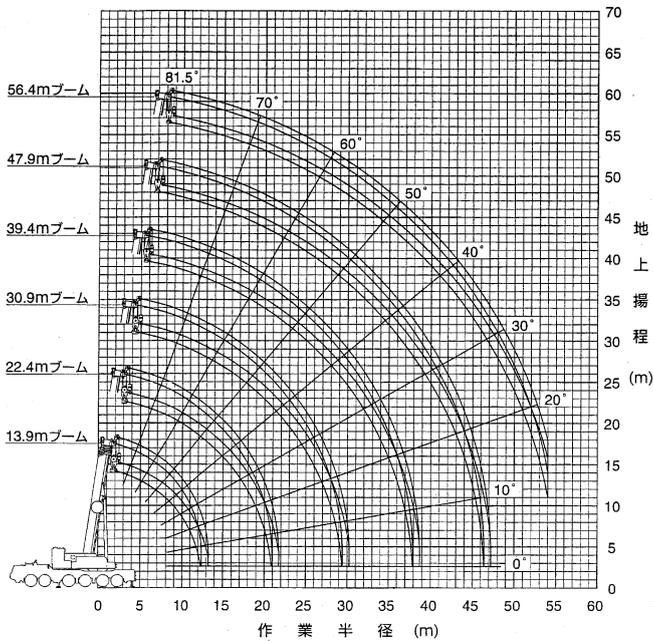


● アシストジャッキ (AJ)

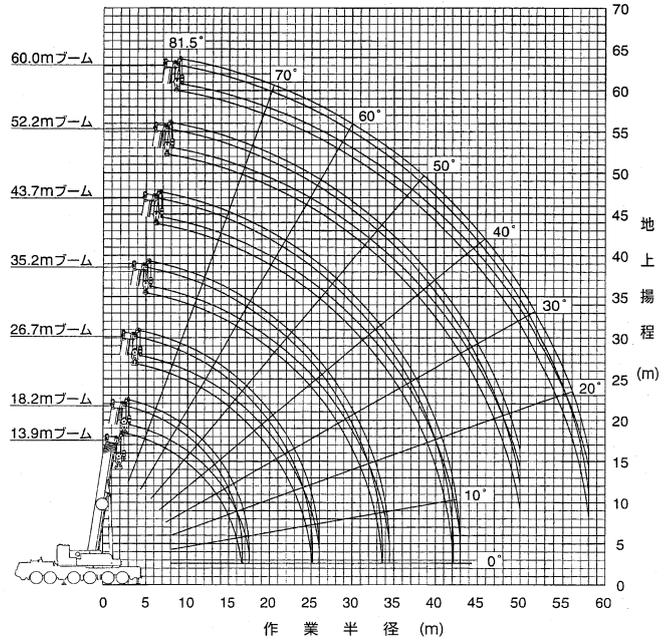
キャリアフレームの旋回中心部下部両側にアシストジャッキを取付けて、フレームのたわみ量を軽減させます。
(重荷重装置使用時のみ、これを使用します)

ESPブーム

ESPブーム作業半径－揚程図



(注) 1. 上図はブームのたわみを含んでいません。
2. A～D性能の最大作業半径を図示しています。



(注) 1. 上図はブームのたわみを含んでいません。
2. A～D性能の最大作業半径を図示しています。

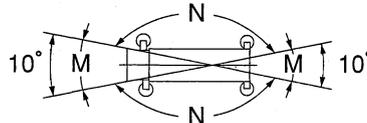
ESPブーム定格総荷重表

1. 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。
2. 定格総荷重表の性能区分A～Nは、下表のとおりです。

アウトリガ張出幅 ガントウワーク	105 t	92 t	72 t	52 t	30 t	0 t
8.7 m	A	B	C	E	G	K
8.0 m		B	C	E	I	L
6.8 m			D	F	I	L
5.7 m				H	J	L
2.7 m						M、N

◎同じ性能区分・ブーム長さでも、ブームの伸長状態によって定格総荷重が異なります。

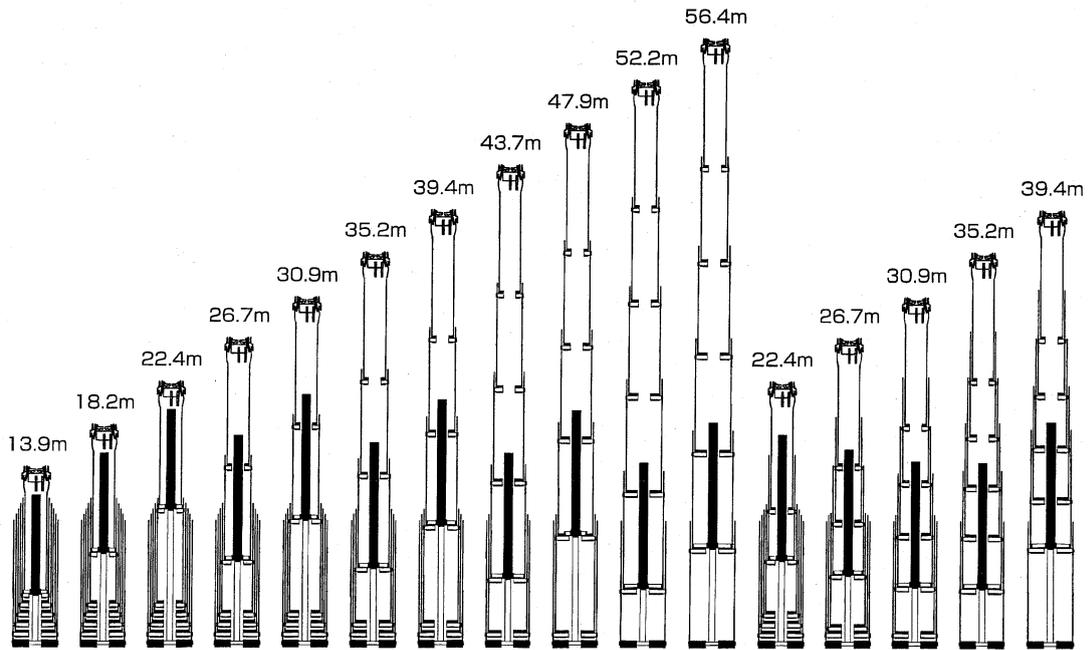
◎M、N性能は、22.4mブームまでで、
作業領域は右図のようになります。



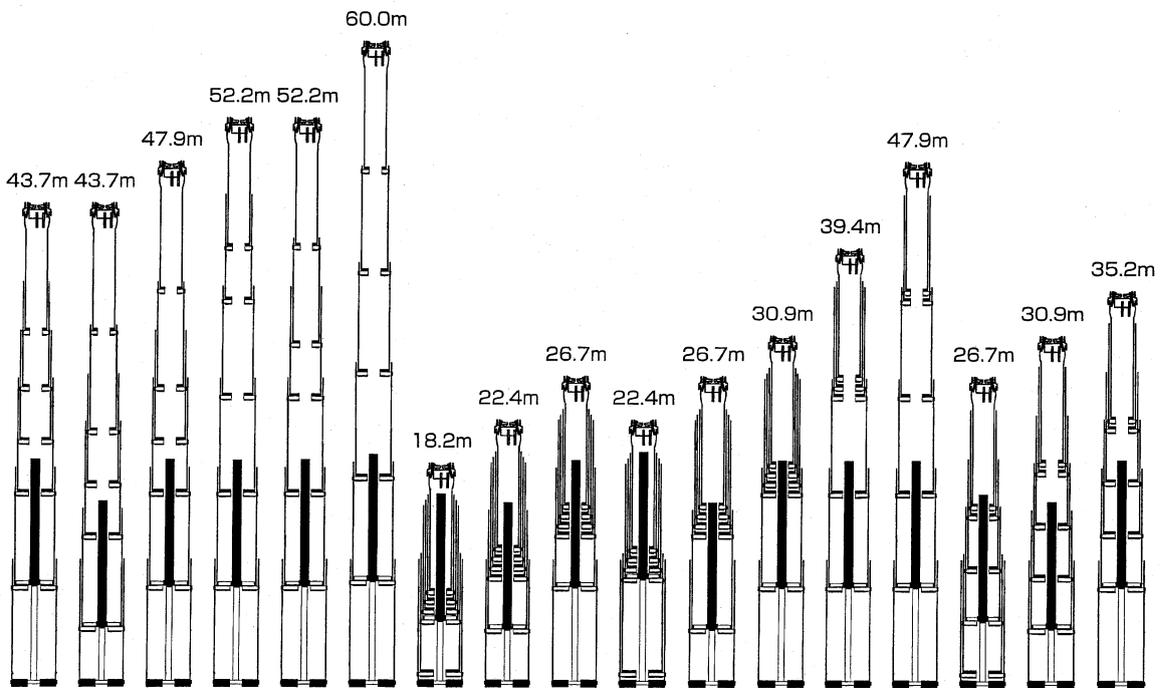
3. 定格総荷重は、つり具質量とフック質量（180tアタッチメント付フック：2,200kg、180tフック：2,100kg、80tフック：1,360kg、12.5tフック：490kg）を含んだ値を示します。
4. 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
5. 各ブーム長さにおける標準フックとワイヤロープ標準巻掛本数は、ブームの各定格総荷重表中最下段に記載しています。ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当りの荷重は、主巻・補巻ともに123kN [12.5tf] 以下です。
◎シングルトップ使用時の巻掛本数は1（12.5tフック使用）です。
6. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重からブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値とし、かつ限度は12.5tです。
7. 定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。
8. 定格総荷重表中のθは、無負荷時のブーム起伏角度範囲です。

ESPブーム

■性能ブロック図



性能番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
性能ブロック	1											2				

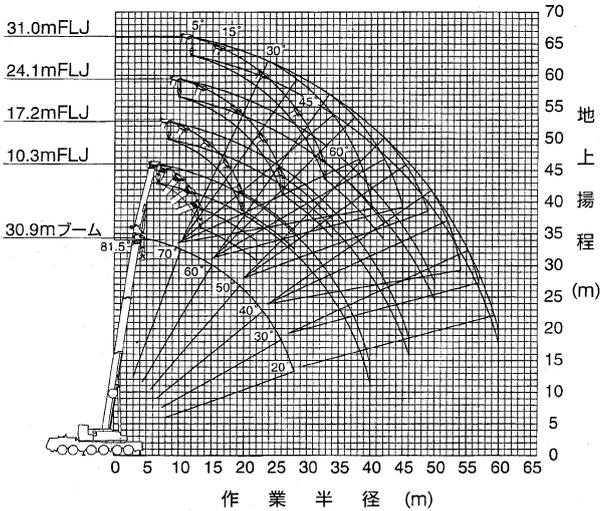


性能番号	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
性能ブロック	3	4	5	6	7		8			9			10	11	12		

フルオートラフィングジブ

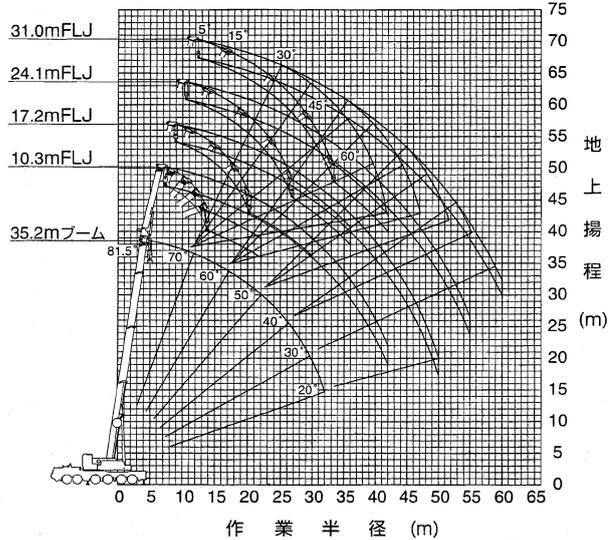
フルオートラフィングジブ(FLJ)作業半径一揚程図

30.9mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



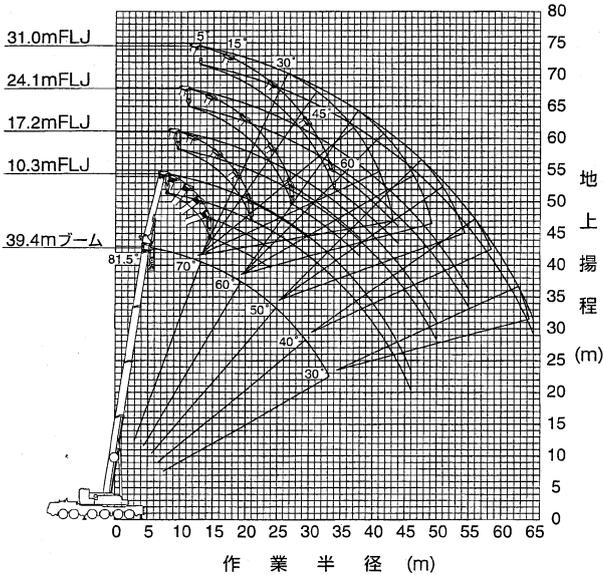
(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
2. FA性能の最大作業半径を图示しています。

35.2mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



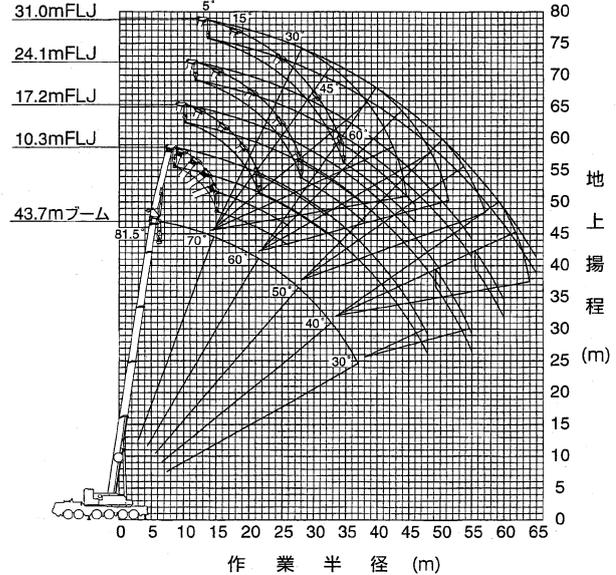
(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
2. FA性能の最大作業半径を图示しています。

39.4mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



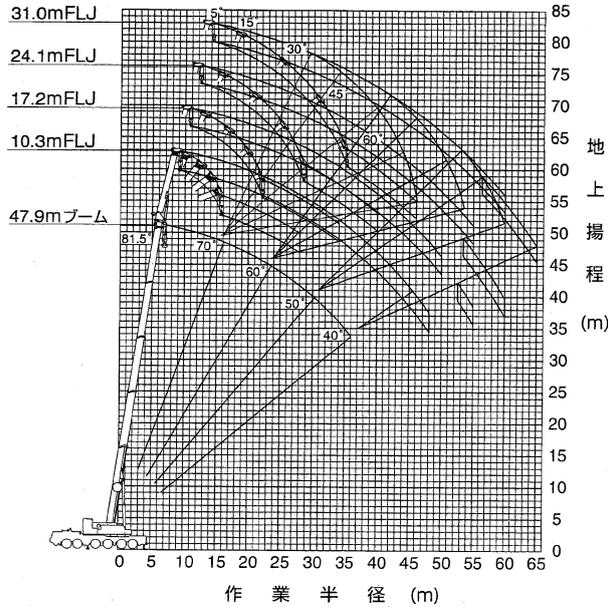
(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
2. FA性能の最大作業半径を图示しています。

43.7mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



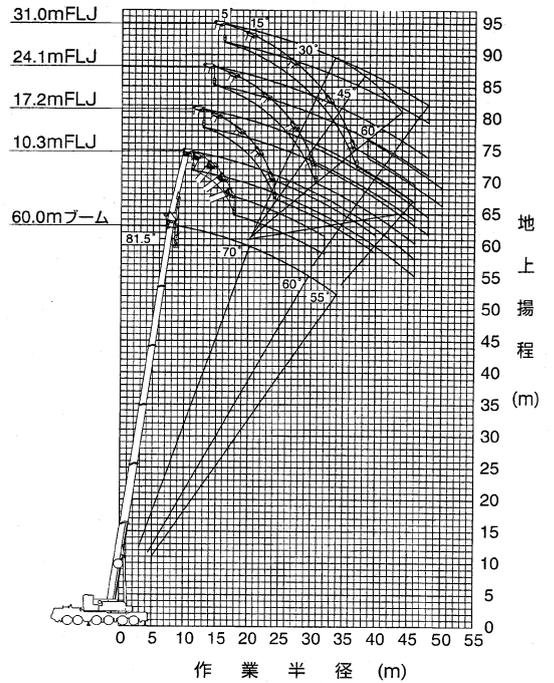
(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
2. FA性能の最大作業半径を图示しています。

47.9mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
2. FA性能の最大作業半径を图示しています。

60.0mブーム+1.7m+フルオートラフィングジブ



(注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
2. FA性能の最大作業半径を图示しています。

フルオートラフィングジブ (FLJ) 定格総荷重表

1. 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側は、クレーンの安定に基づいています。
2. 定格総荷重表の性能区分FA～FKは、下表のとおりです。

アウトリガ張出幅	カウンタウェイト	105 t	92 t	72 t	52 t	30 t	0 t
8.7 m		FA	FB	FC	FE	FG	FK
8.0 m			FB	FC	FE	FI	
6.8 m				FD	FF	FI	

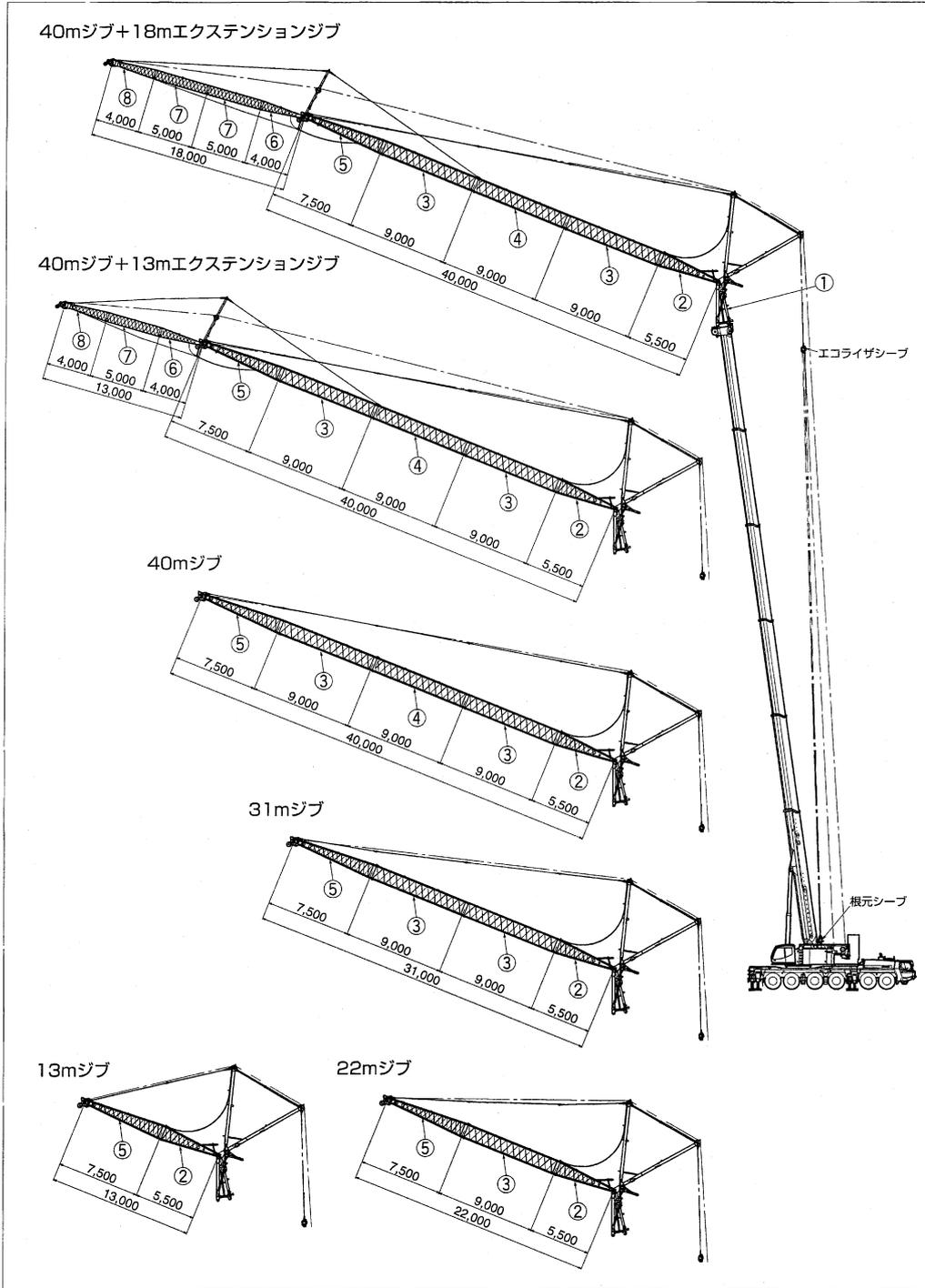
3. 定格総荷重表中のブーム長さにおける各ブーム段の伸長状態は、下表のとおりです。

ブーム長さ	各ブーム段伸長割合 (%)				
	2段目ブーム	3段目ブーム	4段目ブーム	5段目ブーム	6段目ブーム
30.9 m	92	92	0	0	0
35.2 m	92	92	46	0	0
39.4 m	92	92	92	0	0
43.7 m	92	92	92	46	0
47.9 m	92	92	92	92	0
60.0 m	100	100	100	100	100

4. Bピン（ブーム固定ピン）を挿入していないときの定格総荷重は、26.0tに制限されます。
5. 定格総荷重は、つり具質量とフック質量（80tフック：1,360kg、25tフック：1,140kg、12.5tフック：490kg）を含んだ値を示します。
6. 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
7. 各状態における標準フックとワイヤロープ標準巻掛本数は、定格総荷重表中に記載しています。なお、ロープ1本当たりの荷重は、123kN [12.5tf] 以下です。
8. 定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。
9. 定格総荷重表中のθは、無負荷時のブーム起伏角度範囲です。

ラフィングジブ

■ラフィングジブ (LJ) の構成



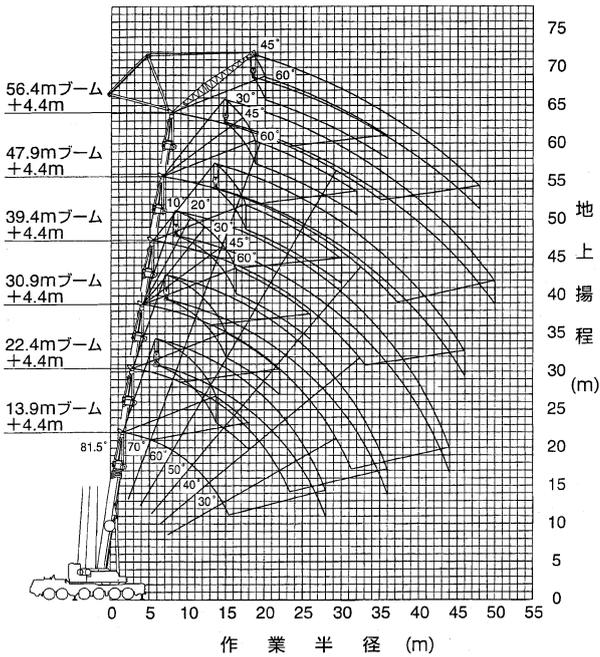
■各部の質量

記号	名称	質量
①	オーバートップブーム	5.0 t
②	ベースジブ	1.2 t
③	ミドル1ジブ	1.2 t
④	ミドル2ジブ	1.2 t
⑤	トップジブ	1.6 t
-	エコライザシープ	0.3 t
-	根元シープ	0.3 t
⑥	エクステンションジブ (ベースジブ)	0.6 t
⑦	エクステンションジブ (ミドルジブ)	0.2 t
⑧	エクステンションジブ (トップジブ)	0.3 t

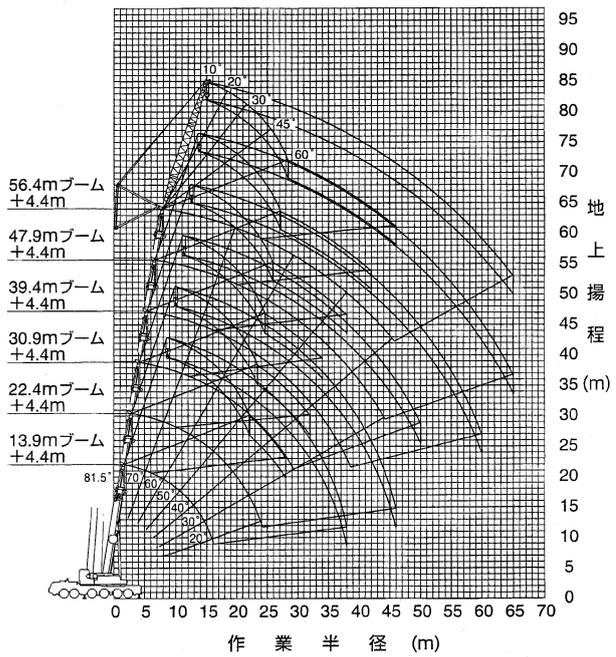
ラフィングジブ

ラフィングジブ(LJ)作業半径一揚程図

13mラフィングジブ

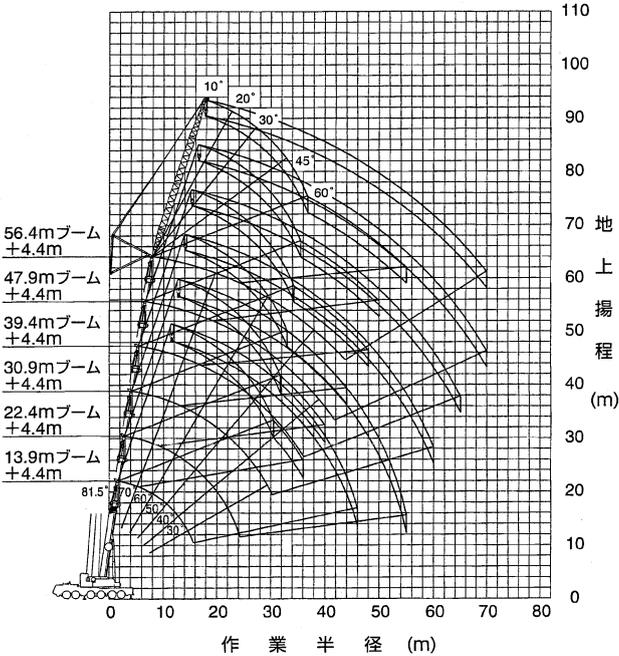


22mラフィングジブ

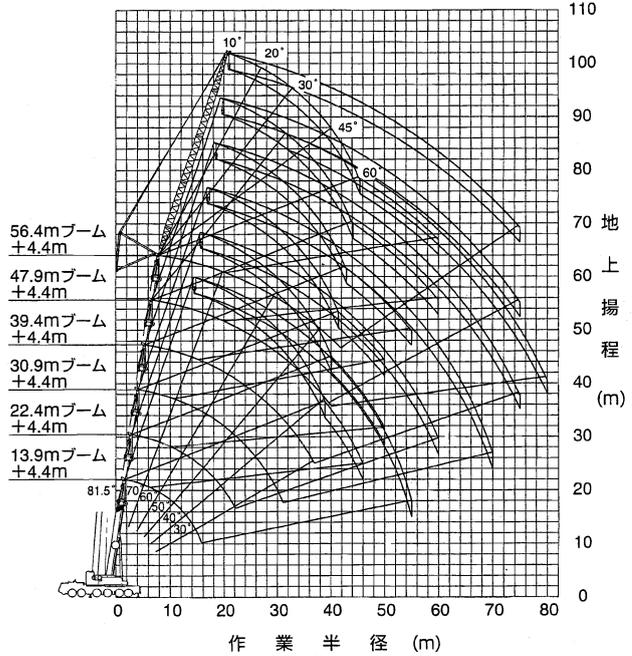


- (注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
 2. LA性能の最大作業半径を図示しています。
 3. 18.2m, 26.7m, 35.2m, 43.7m, 52.2mブームの揚程図は図示していません。

31mラフィングジブ

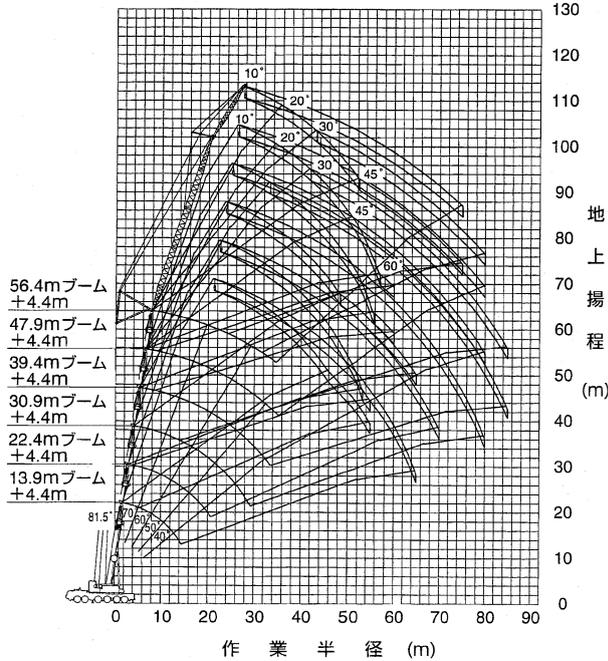


40mラフィングジブ

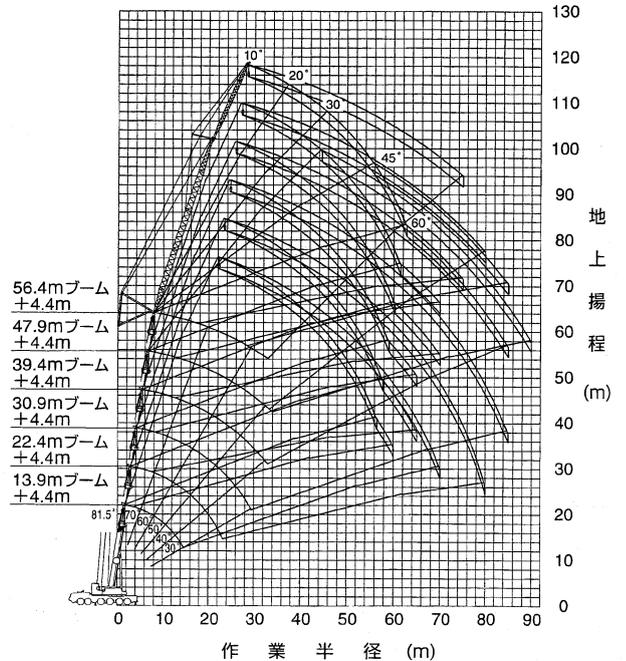


- (注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
 2. LA性能の最大作業半径を図示しています。
 3. 18.2m, 26.7m, 35.2m, 43.7m, 52.2mブームの揚程図は図示していません。

40mラフィングジブ+13mエクステンションジブ



40mラフィングジブ+18mエクステンションジブ



- (注) 1. 上図はブームおよびジブのたわみを含んでいません。
 2. LA性能の最大作業半径を図示しています。
 3. 18.2m、26.7m、35.2m、43.7m、52.2mブームの揚程図は図示していません。

ラフィングジブ (LJ) 定格総荷重表

1. 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側は、クレーンの安定に基づいています。
2. 定格総荷重表の性能区分LA～LGは、下表のとおりです。

アウトリガ幅	カウンタウエイト	105t	92t	72t	52t	30t
8.7m		LA	LB	LC	LE	LG
8.0m			LB	LC	LE	
6.8m				LD		

3. 定格総荷重表中のブーム長さにおける各ブーム段の伸長状態は、下表のとおりです。

ブーム長さ	各ブーム段伸長割合 (%)				
	2段目ブーム	3段目ブーム	4段目ブーム	5段目ブーム	6段目ブーム
13.9m	0	0	0	0	0
18.2m	0	46	0	0	0
22.4m	0	92	0	0	0
26.7m	46	92	0	0	0
30.9m	92	92	0	0	0
35.2m	92	92	46	0	0
39.4m	92	92	92	0	0
43.7m	92	92	92	46	0
47.9m	92	92	92	92	0
52.2m	92	92	92	92	46
56.4m	92	92	92	92	92

4. 定格総荷重は、つり具質量とフック質量 (180tフック：2,100kg、80tフック：1,360kg、25tフック：1,140kg、12.5tフック：490kg) を含んだ値を示します。
5. 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
6. 各状態における標準フックとワイヤロープ標準巻掛本数は、定格総荷重表中に記載しています。
 なお、ロープ1本当りの荷重は、123kN {12.5t} 以下です。
7. 定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。
8. 定格総荷重表中のθは、無負荷時のブーム起伏角度範囲です。

